

MEDIFAXweb

2023年4月13日 (木)

日医「生涯を通じた健診データの整備を」 自民・子ども政策ヒアリングで

2023年2月13日 19:57

自民党の「こども・若者」輝く未来実現会議（木原稔座長）は13日、子ども政策について、日本医師会など医療関係団体にヒアリングした。日医は、生涯を通じた健診データの整備を要望。乳幼児健診や事業主健診などのデータがばらばらなため、一貫通貫のデータ整備が必要だと主張した。

日医からは松本吉郎会長が出席。医療的ケア児とその家族への切れ目ない支援も要望し、出席議員からも支援を「しっかり進めてほしい」との声が出たという。

日本小児科医会は、切れ目ない健診の実施や、かかりつけ医機能を持つ医療機関への「地域子育て相談機関」設置などを求めた。

日本産婦人科医会は、妊娠前の支援体制の強化、包括的な性教育の推進などを提言した。

日本眼科医会は、乳児への視覚スクリーニング実施や、3歳児眼科健診での屈折検査の普及などを要望した。

日本看護連盟は、母子のための地域包括ケア病棟を、医療機関に設置するよう要請。子育て世代包括支援センターで保健師、助産師らを活用することも重要だとした。

日本歯科医師会は、妊産婦への歯科健診の法制化などを求めた。

未来実現会議はヒアリングを踏まえて、3月にも中間取りまとめを行う予定だ。この日は、子ども政策を担当する自見英子内閣府政務官も出席した。

All documents, images and photographs contained in this site belong to JIHO, Inc.

Use of these documents, images and photographs is strictly prohibited.

Copyright (C) JIHO, Inc.

株式会社じほう